

知里幸恵 ちり さちゑ アイヌ文化傳承者。明治二十六年六月八日北海道釧路  
生れ。大正十一年九月十八日歿（一九三二）。別名金成幸恵、金成幸  
恵子。札幌のアイヌ會長高吉の長女。アイヌ學者知里真志保の姉。大  
正九年旭川區立女子職業學校卒。この間かん金田（京助）知遇を得、  
『アイヌ神謡集』（大正十一年八月十日郷土研究社「爐邊叢書」）。  
『アイヌ神謡集』昭和五十二年八月十六日岩波書店「岩波文庫」（き  
きはす）。

評傳に、藤本英夫著『銀のしづく降る降る』（昭和四十八年十一月二  
十日新潮社「新潮選書」）、中井三好著『知里幸恵―十九歳の遺言』  
（平成二年五月一日彩流社）がある。

